

平成29年度 第1回

# 国民健康保険運営協議会資料

平成29年8月17日（木）

午後1時30分～

鳥栖市 市民環境部 国保年金課

## 目 次

鳥栖市国民健康保険運営協議会新委員名簿・・・・・・・・・・ 1

平成28年度鳥栖市国民健康保険の状況について・・・・・・・・ 2

平成28年度鳥栖市国民健康保険特別会計決算について・・ 4

平成28年度医療費の適正化事業について・・・・・・・・・・ 7

国保制度改革について・・・・・・・・・・・・・・・・・・別 添

累積赤字について・・・・・・・・・・・・・・・・・・当日配布

## 鳥栖市国民健康保険運営協議会新委員名簿

任期：平成29年8月1日～平成31年7月31日

(敬称略)

	氏名	備考
被保険者代表	藤田吉勝	柚比町区長
	古賀真一	古賀町区長
	松永定利	曾根崎区長
	今村義昭	原古賀町区長
	江口正二	青葉台区長
保険医代表及び保険 薬剤師代表	藤戸好典	鳥栖三養基医師会推薦
	廣松直幸	鳥栖三養基医師会推薦
	日吉保彦	鳥栖三養基医師会推薦
	照崎金憲	三養基・鳥栖地区歯科医師会推薦
	坂上光広	鳥栖三養基薬剤師会会長
公益代表	龍頭欣巳	鳥栖市老人クラブ連合会会長
	今村悦子	鳥栖市地域婦人連絡協議会会長
	古賀久登	鳥栖商工会議所専務理事
	久野百合子	鳥栖市食生活改善推進協議会監事
	久保田陽子	NPO法人子どもと文化のネットワーク副代表理事
被用者保険等保険者代表	樋口良成	業務部長

よろしく願いいたします。

## 平成28年度鳥栖市国民健康保険の状況について

### 1 国民健康保険被保険者の加入状況について

平成28年度の鳥栖市全世帯数及び人口は、それぞれ前年度と比較して、597世帯、470人増加し、29,677世帯、72,671人となっています。

それに対して、鳥栖市国民健康保険加入世帯数及び被保険者数は、前年度と比較して、147世帯、460人減少し、8,642世帯、14,119人となっています。

そのため、鳥栖市全世帯に占める鳥栖市国民健康保険加入世帯の割合は、前年度より1.1ポイント減少し29.1%に、鳥栖市全人口に占める鳥栖市国民健康保険被保険者の割合も、前年度よりも0.8ポイント減少し、19.4%となっています。

鳥栖市国民健康保険被保険者数が前年度と比較して460人の減少となった内訳は、一般被保険者で175人の減、退職被保険者等で285人の減となっています。

また、鳥栖市国民健康保険被保険者のうち介護保険の第2号被保険者は4,366人となっており、前年度と比べると304人の減少となっております。

### ○国民健康保険被保険者数及び世帯数

※各年度の人数、世帯数は、3月～翌年2月までの平均の数値

区 分		28年度	27年度	前年差	前年比
市	世帯数 世帯	29,677	29,080	597	2.1%
	人口 人	72,671	72,201	470	0.7%
国民健康保険	世帯数 世帯	8,642	8,789	△147	△1.7%
	加入率 %	29.1%	30.2%	△1.1 P	—
	被保険者数 人	14,119	14,579	△460	△3.2%
	加入率 %	19.4%	20.2%	△0.8 P	—
内訳	一般被保険者 人	13,699	13,874	△175	△1.3%
	退職被保険者等 人	420	705	△285	△40.4%
	介護第2号被保険者 人	4,366	4,640	△304	△5.9%

◆退職被保険者等は、退職者医療制度の廃止に伴い、新規の加入はなく、65歳の年齢到達時に一般への切り替えのみとなるため、今後更に減少する見込み。

## 2 国民健康保険被保険者数の増減理由について

鳥栖市国民健康保険被保険者数減少の主な理由は、後期高齢者医療制度への移行によるものです。

また、「公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律（年金機能強化法）」が成立し、平成 28 年 10 月 1 日から、短時間労働者の被用者保険への適用拡大が実施されたことも影響していると考えられます。

### ◎平成 28 年度中の被保険者数の増減理由

資格取得	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期離脱	その他	計
	531 人	2,063 人	31 人	53 人	1 人	354 人	3,033 人
資格喪失	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期加入	その他	計
	497 人	2,081 人	28 人	84 人	635 人	351 人	3,676 人
増減	34 人	△18 人	3 人	△31 人	△634 人	3 人	△643 人

### ◎平成 27 年度中の被保険者数の増減理由

資格取得	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期離脱	その他	計
	539 人	2,122 人	43 人	53 人	0 人	408 人	3,165 人
資格喪失	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期加入	その他	計
	512 人	1,986 人	20 人	99 人	538 人	367 人	3,522 人
増減	27 人	136 人	23 人	△46 人	△538 人	41 人	△357 人

## 平成 28 年度鳥栖市国民健康保険特別会計決算について

### ●決算の状況

	平成 28 年度	平成 27 年度
歳入総額	8,520,222,972 円	8,334,594,392 円
歳出総額	9,574,074,768 円	9,519,249,418 円
収支	△1,053,851,796 円	△1,184,655,026 円
※単年度収支	130,803,230 円	△60,440,322 円

※単年度収支＝会計年度に歳入が歳出に不足するときは、翌年度の歳入を繰り上げて不足分に充てることができるため、収支額から前年度に繰り上げて充用した額を差し引くと当該年度単年度の収支額となる。

◆平成 28 年度の場合

$$\begin{array}{l} \text{収支額} \qquad \qquad \qquad \text{前年度に繰り上げた額} \\ \triangle 1,053,851,796 \text{ 円} - \triangle 1,184,655,026 \text{ 円} = \boxed{130,803,230 \text{ 円}} \end{array}$$

平成 28 年度単年度の収支額は 130,803,230 円の黒字となった。

### ●累積赤字の推移

(単位：円)

年 度	累積赤字	合計
		単年度収支
平成 19 年度	△1,039,976,482	
平成 20 年度	△914,907,451	125,069,031
平成 21 年度	△877,112,557	37,794,894
平成 22 年度	△923,818,907	△46,706,350
平成 23 年度	△1,041,898,906	△118,079,999
平成 24 年度	△917,407,367	124,491,539
平成 25 年度	△913,658,461	3,748,906
平成 26 年度	△1,124,214,704	△210,556,243
平成 27 年度	△1,184,655,026	△60,440,322
平成 28 年度	△1,053,851,796	130,803,230

## ●款別決算額の前年度比較

## 【歳入】

(単位：円)

款	H28 決算額	H27 決算額	前年比較	増減率
1 国民健康保険税	1,482,776,658	1,502,722,164	△19,945,506	△1.3%
2 使用料及び手数料	1,174,568	1,286,536	△111,968	△8.7%
3 国庫支出金	1,889,889,240	1,935,423,947	△45,534,707	△2.4%
4 県支出金	359,409,582	345,140,317	14,269,265	4.1%
5 療養給付費交付金	235,235,835	251,666,831	△16,430,996	△6.5%
6 前期高齢者交付金	1,794,767,253	1,758,215,315	36,551,938	2.1%
7 共同事業交付金	1,980,786,310	1,957,764,518	23,021,792	1.2%
8 財産収入	0	0	0	—
9 繰入金	744,288,750	567,456,340	176,832,410	31.2%
10 繰越金	0	0	0	—
11 諸収入	31,894,776	14,918,424	16,976,352	113.8%
歳入合計	8,520,222,972	8,334,594,392	185,628,580	2.2%

## 【主な増減理由】

## ■款 9 繰入金

(単位：円)

区 分	①28年度決算	②27年度決算	差①－②
一般会計繰入金	74,521,351	63,525,800	10,995,551
事務費繰入金	392,759,192	385,140,212	7,618,980
保険基盤安定負担金繰入金	16,466,666	12,806,666	3,660,000
出産育児一時金繰入金	57,548,000	62,690,000	▲5,142,000
財政安定化支援事業繰入金	2,993,541	3,293,662	▲300,121
子どもの医療助成事業繰入金	100,000,000	40,000,000	60,000,000
特別繰入金	644,288,750	567,456,340	76,832,410
計	100,000,000	0	皆増
基金繰入金	744,288,750	567,456,340	176,832,410
合計	744,288,750	567,456,340	176,832,410

◎一般会計からの特別繰入金を、計画的な累積赤字解消のため、これまでの4～5千万円から1億円に増額した。

◎特別繰入金の1億円を一時的に基金に積み立て、前年度繰上充用の財源としたために基金繰入金が皆増した。

## 【歳出】

(単位：円)

款	H28 決算額	H27 決算額	前年比較	増減率
1 総務費	79,892,198	68,301,288	11,590,910	17.0%
2 保険給付費	5,116,105,905	5,254,188,432	△138,082,527	△2.6%
3 後期高齢者支援金	768,295,153	809,093,950	△40,798,797	△5.0%
4 前期高齢者納付金	563,722	570,399	△6,677	△1.2%
5 老人保健拠出金	22,104	28,133	△6,029	△21.4%
6 介護納付金	277,472,860	303,405,423	△25,932,563	△8.5%
7 共同事業拠出金	1,939,792,568	1,897,487,085	42,305,483	2.2%
8 保健事業費	52,664,005	49,391,735	3,272,270	6.6%
9 基金積立金	100,000,000	0	100,000,000	皆増
10 公債費	707,600	828,461	△120,861	△14.6%
11 諸支出金	53,903,627	11,739,808	42,163,819	359.2%
12 前年度繰上充用金	1,184,655,026	1,124,214,704	60,440,322	5.4%
13 予備費	0	0	0	—
歳出合計	9,574,074,768	9,519,249,418	54,825,350	0.6%

## 【主な増減理由】

## ■ 款 2 保険給付費

一人当たりの保険給付費は、平成 28 年度 362,356 円であり、平成 27 年度の 360,394 円より 1,962 円、0.54% 増介しているが、被保険者数の減少により、1 億 3 千 8 百万円の減少となっている

## ■ 款 9 基金積立金

特別繰入金の 1 億円を一時的に基金に積み立てたため、基金繰入金が皆増した。



## 平成28年度国民健康保険事業について

### 1 特定健康診査・保健指導事業の実施

糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の予防を目的として、国民健康保険加入者で40歳以上75歳未満の被保険者を対象としたメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施した。

#### ○特定健診受診率（法定報告値）

	平成28年度	平成27年度
対 象 者	8,972 人	9,331 人
受 診 者	3,506 人	3,472 人
受 診 率	39.1%	37.2%

※平成28年度の特定健診受診は見込数値

### 2 全国健康保険協会（協会けんぽ）佐賀支部と協定締結

- ◆平成29年1月11日、鳥栖市と協会けんぽ佐賀支部は、鳥栖市民の健康増進に向けた取り組みを連携協働するため、協定を締結。
- ◆連携事業の第1弾として、平成29年3月5日日曜日に「フレスポ鳥栖」で集団検診を実施し、170人が受診（うち、国保120人、協会けんぽ27人、ヘルスアップ23人）された。

### 3 佐賀東信用組合に「鳥栖市健康サポート定期預金」を創設

- ◆鳥栖市と市内に支店を置く7金融機関と、「まち・ひと・しごと創生」に向けた包括連携協定を締結したことに伴い、佐賀東信用組合では、鳥栖市民の健康増進に寄与するため、鳥栖市が指定した特定健診やがん検診などの受診者を対象に、店頭金利に0.085～0.100%上乗せする「鳥栖市健康サポート定期預金」を創設。